

|                     |   |              |           |      |     |            |
|---------------------|---|--------------|-----------|------|-----|------------|
| 学科名                 | 建築・デザイン学科   |              |           |      |     |            |
| 科目名                 | 日本語の技法  |              |           |      |     |            |
| 科目区分                | リテラシー科目   | 単位数          | 1         | 開講時期 | 後期  |            |
| 必修・選択の別             | 必修  |              |           |      |     |            |
| 担当者                 | 村上義明  |              |           |      |     |            |
| 授業の到達目標<br>(シラバスから) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙・言葉の意味を正確に理解し、漢字等の表記を正しく使い分けができる。</li> <li>・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。</li> <li>・日本語の特性を正しく理解し、使用できる。</li> <li>・敬語の基本を理解し、大学生にふさわしい敬語を正しく使い分けができる。</li> <li>・上記のような項目を学習し、日本語表現の基礎を修得する。</li> </ul>   |              |           |      |     |            |
| 日程と内容               | <p>第一回（9月27日）あいさつ、シラバス確認、受講の心得、課題1<br/>         第二回（10月4日）敬語の種類と使い分け1<br/>         第三回（10月11日）敬語の種類と使い分け2、課題2、課題3<br/>         第四回（10月18日）注意すべき敬語1<br/>         第五回（10月25日）注意すべき敬語2、課題4<br/>         第六回（11月1日）配慮を示す言葉<br/>         第七回（11月8日）品詞・活用の種類、課題5<br/>         第八回（11月15日）ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉1<br/>         第九回（11月22日）ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉2、<br/>         文のねじれと言葉の係り受け・あいまい文1、課題6<br/>         第十回（11月29日）文のねじれと言葉の係り受け・あいまい文2、接続語・指示語と文章<br/>         第十一回（12月6日）類義語・対義語、動詞の自他・視点1、課題7<br/>         第十二回（12月13日）動詞の自他・視点2、文体、話し言葉・書き言葉、コロケーション<br/>         第十三回（12月20日）部首・音訓・熟語、課題8<br/>         第十四回（12月24日）仮名遣い・送り仮名<br/>         試験（1月10日）試験<br/>         第十五回（1月17日）試験とその周辺分野に関する解説</p> |              |           |      |     |            |
| 成績評価基準              | 定期試験  | 50%          | 実技        |      |     |            |
|                     | 臨時試験  |              | 部外評価      |      |     |            |
|                     | 報告書・レポート  |              | プレゼンテーション |      |     |            |
|                     | 課題  |              | 計         | 100% |     |            |
|                     | 演習  | 50%          |           |      |     |            |
| 授業到達目標の達成度          | 到達目標はおおむね達成できた。   |              |           |      |     |            |
| 反省点                 | 日本語の技法には個人差があり、講義のなかでもっと意識的に個別指導を心がけるべきであった。  |              |           |      |     |            |
| 来年度の計画              | 多様な課題を用いて、日本語運用能力について多角的に評価できるようにしたい。   |              |           |      |     |            |
| 授業評価アンケートに対するコメント   | 自宅学習時間が少ない印象であった。レポート課題を課すなどして、今後は自宅で「日本語」を考える機会を増やしていきたいと考えている。  |              |           |      |     |            |
| 履修登録者数              | 46名   | 定期試験<br>受験者数 | 44名       | 合格者数 | 41名 | 合格率<br>93% |